

題材名：たのしく うつそう コロコロ ペったん

「コロコロ ペったん シャカシャカ」

男子11名 女子17名 計28名

指導者 藤葉 美智

題材について

○ 題材観

本題材は、小学校学習指導要領目標(2)「造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。」及び内容(1)ア「身近な自然物や人工の材料の形や色などを基に思い付いてつくること。」、イ「感覚や気持ちを生かしながら楽しくつくること。」、ウ「並べたり、つないだり、積んだりするなど体全体を働かせてつくること。」を受けて設定したものである。本題材のねらいは、身近にある物に絵の具をつけ写して遊ぶ活動を通して、自分らしい造形的な表現を楽しんだり、写してできた形や色からイメージを広げ、新たな発想をしたりすることである。直接的な描写の表現と異なり、版になるものを使って形を写し取っていくので、偶然性の面白さや写しながら発想を広げる楽しさを味わいながら、どの児童も抵抗なく活動することができる。そのため、表現が苦手な児童も熱中して学習に取り組むことができる。身近にある物を使ってスタンプングをして遊んだ経験の少ない児童は、自分が集めた材料だけでなく、友達や教師が集めた材料と交換しながら楽しく写すことができると考える。また、グループでの活動を取り入れることで、いろいろな表現があることに気づき、表現の参考にしたり、発想を広げたりすることもできる。

○ 児童観

本学級の児童は、図画工作科が好きで「次はなにをするのかな。」と学習を心待ちにしている児童が多い。1学期は粘土や砂を使って造形遊びを行った。「ひもひもねんど」では、手や体を使って、粘土をひも状にして文字や形を作って遊んだ。作ったひもをつなげて立ったかたつむりやトンネルなど自由に発想を広げて作品を作る児童がいたが、何を作ればよいか思い浮かばず、友達の模倣をする児童もいた。作品を作る基となるひも状の粘土を扱う時に、粘土の太さや長さを変えるなど多様な形や大きさを作り出したり、組み合わせを工夫して模様を作ったりするなど表し方の工夫をする児童は少なかった。「すなやつちとなかよし」では、砂場で砂や水を使って造形遊びを行った。用具を使い、思い付いたことを試しながら体を使って形を作ったり、池や道や形を作ったりした。中には思い付くことに時間がかかり、友達の活動を見て同じようなものを作って楽しむ児童もいた。

○ 指導観

指導に当たっては、身近な材料や用具を使って新たな技法を自由に試したり楽しんだりする活動を設定し、材料に親しみ、発想を広げて自分の表現方法を見付け出すことができるようにしたい。スタンプングに対する関心を深めるために、事前に絵本「やさいのおなか」や「くだものなんだ」(きうちかつ作・絵)を活用し、シルエットから野菜や果物を想像させることで、写る形の面白さに興味を抱かせるようにする。その際、「身のまわりにある物で、このように写してみたら面白いだろうなあと思う物を集めよう。」と声かけをし、学年通信などを通して保護者にも材料集めの協力をお願いする。また、教師が準備した材料や用具を使って、スタンプングを小さな画用紙に試して

みて、もっと作品を作ってみたいという気持ちをもたせた上でコロコロぺったん美術館を開くという学習のめあてをもたせる。

次に、材料を試しながら、写す活動を行う。教師が事前にスタンピングした作品を、クイズのように見せたり、スタンピングの方法を見せたりして活動意欲を高め、1人1枚画用紙に試しながら写す活動を行っていくようにする。児童の「この材料からどんな模様ができるか試したい。」という気持ちを大切に、みんなで集めた材料の写し方を試し、様々なスタンピングの手法を経験できるようにする。色の写り方を想像しながら繰り返し試し、その中から自分のイメージを少しずつ広げていくよう声をかける。できた作品を見合い、写した形や色の面白さについて交流し、次に試してみたい写し方をイメージさせる。

大きな紙を使ってグループで活動する場面では、広いスペースを生かし、グループで思い切って表現できる場を整え、体を使って表現することができるようにする。いろいろなスタンピングの材料、スポンジを敷いた絵の具皿のあるコーナーを設置して、児童が使いたい色や材料を選べるようにする。活動に入る前に教師がいくつかの形や色のスタンピングを見せ、自分ならこれからどうしてみたいか問いかけ、活動の見通しをもたせる。絵の具の色を変えたり重ねたり、材料を友達と交換するなどして、工夫しながら自分の気に入った方法でスタンピングができるように声かけをしたい。また、活動の途中に、作品を見合う時間を取り、自分や友達の作品を見ながら、自分の作品の面白いところ、よいところに気付いてもらったり、友達の作品の工夫した表し方やよさに気付いたりすることで、再び表現活動に入る意欲をもたせたい。活動を振り返る場面では、活動の中で見付けたことや面白かったことについて話し合わせ、お互いのよさに気付かせながら鑑賞を楽しむようにさせたい。

コロコロぺったん美術館を開催して学年の友達の作品を味わう場面では、出来上がった作品を見合うことで、写した形や色の面白さや、色の重なり的美しさなど自分や友達の表現のよさを見付けさせ

り、鑑賞カードに書かせたりして、次の造形遊びへ学びをつなげるようにする。

題材の目標及び内容について

- 体全体を働かせながら写す活動を楽しもうとする。 【造形への関心・意欲・態度】
- 形を写しながら、色の重なりや形の面白さを感じたり、写したいことを想像したりして、表したいことを思い付くことができる。 【発想や構想の能力】
- 身近な材料や用具を使って、表し方を工夫することができる。 【創造的な技能】
- 写した形や色の面白さに気付くことができる。 【鑑賞の能力】

題材の評価規準

造形への 関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
------------------	----------	--------	-------

体全体を働かせながら、身近にある材料や用具、ローラー、手などを使って写す活動を楽しもうとしている。	形を写しながら、色の重なりや形の面白さを感じたり、写したいことを想像したりして、表したいことを思い付いている。	身近な材料や用具、色を選んで表し方を工夫している。	写した形や色の面白さや友達の工夫に気付き、楽しく見ている。
---	---	---------------------------	-------------------------------

題材で育成したい資質・能力

	A	B
指導と評価の計画	コロコロペったん美術館開催に向けて、積極的に材料を集め、進んで材料に働きかけ、自分の感覚や気持ちを生かしながら色を選んだり、いろいろな形を写したりする活動を繰り返し、楽しんでいる。	・コロコロペったん美術館開催に向けて、材料を集め、自分の感覚や気持ちを大事にししながら色を選んだり、形を写したりして、活動を楽しんでいる。
【主体性】	・写す活動を通して、感じたこと、想像したことから、何かに見立てるなどして自分のイメージを広げ、表したいことを見付け、好きな色や材料を選び、いろいろな写し方を考えて活動している。	・写す活動を通して、感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな色や材料を選び、写し方を考えながら活動している。
【思考力】	・できた作品を鑑賞して、写した形や色の面白さや友達の工夫について話したり、カードに書いたりして伝え合い、次の造形遊びへ学びをつなげようとしている。	・できた作品を鑑賞して、写した形や色の面白さに気付き、次の造形遊びへ学びをつなげようとしている。
【自己理解】		

全5時間

時	学習内容	評 価				評価規準	評価方法
		関	想	技	鑑		
1	<p>課題の設定（1）</p> <p>○絵本「くだものなんだ」「やさいのおなか」（きうち かつ作・絵）を読み、シルエットから野菜や果物を想像し、写る形の面白さに興味をもつ。身のまわりにあるもので、写したら面白いと思うものを集めることを知る。</p> <p>・教師が準備した材料や用具を使って、スタンピング（コロコロ、ぺったん）を試してみる。</p> <p>・作品を廊下や教室に飾り、コロコロペったん美術館を開くという学習のめあてをもつ。</p>	○				・コロコロペったん美術館開催に向けて、材料を集めることを知り、形を写す活動に意欲的に取り組もうとしている。	行動観察 作品
2	<p>情報の収集（1）</p> <p>○活動の見通しをもち、スタンピングを画用紙に行ってみる。</p> <p>・教科書や教師の参考作品を見て、いろいろな転がし方（コロコロ）、写し方（ぺったん）を知る。</p> <p>・材料・用具の使い方を知る。</p> <p>・身近にある材料・用具をつかって、画用紙にスタンピング（コロコロ、ぺったん）を</p>			○		・スタンピングの仕方を知り、身近な材料や用具、色を選んで工夫して表している。	行動観察 作品

	行う。 ・片付け方を知る。						
--	------------------	--	--	--	--	--	--

時	学習内容	評価					
		関	想	技	鑑	評価規準	評価方法
3	<p>整理・分析（１）</p> <p>○自分や友達作品（画用紙）を鑑賞し、写した形や色の面白さに気付く。</p> <p>・友達作品を鑑賞して、気付いた面白さや楽しさについて考え、次時に表してみたい写し方を決める。</p>				○	・写した形や色の面白さや友だちの工夫に気付いている。	行動観察 発言 作品
4	<p>表現・創造（１）</p> <p>○身近にある材料・用具・指やローラー、手などを体を使い、大きな紙にスタンプングを行う。</p> <p>・これまで行ったスタンプングの仕方を確認する。</p> <p>・表してみたい写し方でスタンプングをする。写し方を試しながら表したいことを見付け、材料、色を選び、形を重ねたり、並べたりしながら活動を進める。</p> <p>・友達や自分達が写した形や色の楽しさや面白さについて話し合い、感想や考えを発表する。 【本時】</p>		○			・形を写しながら、色の重なりや形の面白さを感じたり、写したいことを想像したりして、表したいことを思い付いている。	行動観察 発言 作品
5	<p>まとめ・振り返り（１）</p> <p>○完成したコロコロぺったん美術館の作品を見た感想の交流を行う。</p> <p>・作品を鑑賞し、友達や自分達のスタンプングの楽しさや面白さ、工夫を見付け、話し合ったり、鑑賞カードに書いたりする。</p> <p>学びのモニタリング</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。</p> <p>・材料集めに始まり、スタンプング（コロコロ、ぺったん）活動、片付けることまでを思い出し、造形活動の楽しさをみんなで交流する。</p>				○	・写した形や色の面白さや友達の工夫に気付き、楽しく見ている。	行動観察 発言 鑑賞カード

本時の学習

（１）本時の目標

- 形を写しながら、色の重なりや形の面白さを感じたり、写したいことを想像したりして、表したいことを思い付くことができる。

（２）本時の評価規準

- 形を写しながら、写した色の重なりや形の面白さから、自分が表したいことを思い付いている。
【発想や構想の能力】

(3) 本時の学習展開 (4時間目/全5時間)

<p>学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力</p>
<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>めあて いろいろ かたちから おもいついた ことを あらわそう。</p> <p>本時のゴールの見通し</p> <p>A: 感じたこと, 想像したことから何かに見立てるなどして自分のイメージを広げ, 表したいことを見付けている。 B: 感じたこと, 想像したことから表したいことを見付けている。</p>	<p>◇前時までの作品を見て, 学習したいいろいろな写し方について児童の言葉で確認させる。 ◇本時は, グループでロング模造紙(模造紙4枚分)にスタンプングをすることを確認し, 活動への意欲につなげる。</p>	
<p>2 いろいろな写し方を試しながら, スタンプングを楽しむ。 ○どのような形や色が写るか想像しながら写してみよう。</p> <p>3 友達の作品を鑑賞し, 友達や自分が写した形や色の楽しさについて話し合う。 ○「みて!みて!タイム」で友達の作品の面白いところを見付けよう。</p> <p>□思考の場の工夫 関連付ける 色や形と自分の表したいことを関連付けて考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色を重ねているところがいいね。 ・色の濃さを変えると面白い。 ・転がしたところが線路になっているね。 ・ここは花火に見えるよ。 	<p>◇色や形を重ねてもよいこと, 友達の写したものとつなげてよいことを確認する。 ◇集めてきた道具や材料を積極的に使うよう声をかける。 ◇どのような形や色が写るか想像しながらスタンプングを楽しめるよう, 「これは何かな。」「これは○○みたい。」と声をかける。 ◆自信がなくて, 積極的に試そうとしていない児童に対しては, 教師と一緒に写してみたり, 友だちと一緒にしてもいいことを伝えたりする。 ◆表したいことが思いつかず, 紙にあまり写していないグループには, 途中の過程を大切に評価をし, 後半のスタンプングの発想に生かしていけるようにする。</p> <p>◇「みて!みて!タイム」では, 各自が作品の題をつけて見合うようにする。友達が写したものの楽しさや面白さについて思ったことを発表させる。</p>	<p>◎ 形を写しながら, 写した色の重なりや形の面白さから, 自分が表したいことを思い付けている。[発想や構想の能力](行動観察・作品)</p>

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p>
<p>4 本時の学習を振り返る。</p> <p>○いろいろな写し方を試してみて、どんなところが楽しかったですか。</p> <p>・〇〇さんにつなげたら、電車のようになったところが楽しかったです。</p> <p>・色を重ねるところが楽しかったです。</p>	<p>◇写してできた形や色の重なりや模様に着目させながら、楽しかったり、面白かったりした活動を共有させる。</p>	
<p>★めざす児童の姿</p> <p>ぼくは写すのを試していて、列車をつくりたくなかったから長四角の形をつないでつくりました。友達が写したのを見て色を変えたり、形を重ねたりしました。</p>		
<p>5 次時の学習について確認し、片付けをする。</p>	<p>◇次時は、コロコロペったん美術館を開催して学年の友達作品を見合い、感想を出し合うことを確認する。</p> <p>◇グループで協力して片付けができるように声をかける。</p>	

(4) 板書計画

たのしく うつそう コロコロ ペったん

めあて いろや かたちから おもいついたことを あらわそう。

○ いろやかたち + おもい

◎ いろやかたち + 〇〇みたい、くふう

かつどうの
じゅんばん

1 ためす
2 みて！みて！
3 ためす
4 ふりかえり
5 かたづけ

ぺったん

かさねる

つなげる

こい うすい

☆なにかにみえる

コロコロ

ながく みじかく

ざいりょうをまく

こい うすい

★なにかにみえる

見本

見本

見本

見本

みて！みて！タイム

- ・〇〇さんのは□□みたいで、おもしろい。きれいないろをつかっている。
- ・いろがかさなっているところがいい。

まとめ

- ・ためして いて でんしゃをつくりたくな ってきた。
- ・ともだちの を みて あたら しい ものが できた。

<参考> 「学びのモニタリング」

<p style="text-align: center;">海田東小 学びのモニタリング</p> <p>たのしく うつそう コロコロ ペったん 「コロコロ ペったん シヤカシヤカ」</p>	<p>いちねん くみ ()</p> <p>① ざいりようを あつめ じぶんの おもいを だいに じにして たのしく うつすことが できましたか。</p> <p>4 とても まあまあ あまり まったく 3 2 1</p>	<p>② いろの かさなりや かたちを かんがえながら、 うつすことが できましたか。</p> <p>4 とても まあまあ あまり まったく 3 2 1</p>	<p>③ じぶんやともだちのさくひんをみて、いろや たちの おもしろいところや くふうに きづくことが できましたか。</p> <p>4 とても まあまあ あまり まったく 3 2 1</p>
---	--	--	--

(5) 場の設定

